



オオクチバス  
(特定外来生物)



カダヤシ  
(特定外来生物)



アレチウリ  
(特定外来生物)

# 外来種問題 ってなに？

小学校高学年から中学生、高校生の人たちを主な対象として、外来種問題について、分りやすく解説します。一般の方々も参加可能です。

平成29年

13:00(開場12:30)~15:30

8/20日



セアカゴケグモ  
(特定外来生物)



ウシガエル  
(特定外来生物)

会場 みんなの森

ぎふメディアコスモス かんがえるスタジオ 岐阜市司町40番地5

定員 100名 参加費 無料 申込み不要

活動発表 「地域の生物多様性を守るために私たちにできること」  
岐阜県立岐山高等学校 生物部

基調講演 「よそ者だから悪いのか？ 厄介な外来種問題」  
中井 克樹氏 滋賀県自然環境保全課生物多様性戦略推進室 主幹  
滋賀県立琵琶湖博物館研究部 専門学芸員

おさらいクイズ 「外来種問題ってなに？」  
解説 野尻 智周氏 金華山サポーターズ  
中井 克樹氏

## 基調講演講師 中井 克樹氏



京都大学理学部卒業、京都大学大学院理学研究科修士課程修了、同博士後期課程研究指導認定退学。日本学術振興会特別研究員(DC)、滋賀県教委事務局(仮称)琵琶湖博物館開設準備室を経て、滋賀県立琵琶湖博物館研究部専門学芸員。2006~2008年度、および2014年度以降、滋賀県琵琶湖環境部自然環境保全課を兼務。

オオクチバス等の侵略的外来種による生物多様性への影響とその対策に関する研究に長年携わり、希少種の保全対策にも力を入れる。近年は、琵琶湖で大きな問題となっているオオバナミズキンバイ、ナガエソノゲイトウなど侵略的外来水生植物の対策に追われている。

環境省、農林水産省、滋賀県、京都府等の外来種対策、希少種保護に関する委員を歴任。日本生態学会自然保護専門委員会近畿地区委員、日本魚類学会自然保護委員会外来魚部会長、日本貝類学会評議員、応用生態工学会普及連携委員会委員等を務める。

## 会場案内図



- バス停のご案内 ①メディアコスモス前  
②市民会館・裁判所前  
③メディアコスモス・鶯谷高校口

主催：岐阜市

問い合わせ：岐阜市自然共生部自然環境課自然係 TEL / 058-214-2151 E-mail / shizen@city.gifu.gifu.jp